



2020～21年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

Weekly Report Niigata



国際ロータリー
2020～21 年度テーマ
ロータリーは機会の扉を開く



2020～21 年度
新潟ロータリークラブ会長
高橋 秀松

新潟 RC 5 月第 1 例会 (2021.5.11) (書面例会併催) No.3364

(1) 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」ピアノ演奏

(2) 高橋 秀松会長挨拶

先日、5月8日の新潟日報に、県立新潟盲学校(目の不自由)と県立新潟聾学校(耳の不自由)が来年4月に統合し「県立新潟よつば学園」として新たに開校するという記事が小さく載っていました。

新潟聾学校の前身である、「私立新潟聾口話学校」は私の曾祖父である4代目高橋助七が設立に関わった学校です。

新潟聾学校の80年史には、大正時の終わりまで、盲児と聾児を同じ学校で教育しており、県内には盲聾学校が新潟と長岡に2つありました。大正11年に県に移管するにあたって、県では盲と聾を別々の学校で教育することを決め、新潟市には「新潟県立新潟盲学校」、長岡市には「新潟県立長岡聾学校」を作ることとなった訳です。その結果、新潟市や付近の市町村の聾児は長岡へ入学しなければならなくなりました。当時は耳の不自由な子供たちが長岡まで行く事はなかなか困難で、誰一人入学する者は無かったそうです。

4代目助七は大勢の聾児が、未教育のまま社会に取り残されるのを、不憫に思い、夜間中学の一室を借り受け、昭和2年5月、私立新潟聾口話学校設立となりました。資金繰りにも苦労したようですが、大勢の方の寄付を集い、昭和3年に異人池湖畔に校舎を建設することができました。その後日和山に移転をし、昭和12年には、ヘレンケラー女史も来校されております。当時、口話法による発声学は、画期的でした。

遺言で「あの聾口話学校だけはぜひ、私に代わって続けてほしい」と言い残したそうです。その後、高橋家高助は昭和21年5月に県に移管されるまで、約20年間経営に携わってきました。

私は、周年式に来賓として呼ばれる程度ですが、手話の世界を初めて体験し、新鮮な驚きと共に、何事にも前向きに取り込んでいく生徒の姿に、感動いたしました。

そして幼児から高校生までの、その家族の方々の、絆の強さにも強く印象に残っています。同時にこれからも、その絆の中の一員でありたいと思っています。

この度、盲学校と聾学校が再び統合して大正時代と同じ形態になるわけですが、目が見えない事と、耳が聞こえない事、障害は様々です。統合によって切り捨てられる児童生徒が一人たりとも出ないよう、それぞれの特性を考慮した教育を続けてほしいものです。新しい校舎で、子供たちが伸び伸びと成長し、立派な社会人として活躍してくれることを願って。仏壇に手を合わせました。

(3) 新会員の紹介



損害保険ジャパン(株)
新潟支店長 河野泰之
所属委員会 親睦委員会
御紹介者 佐藤隆夫君

皆さま初めまして。この度、入会させていただくことになりました損害保険ジャパン株式会社新潟支店の河野泰之と申します。東京都府中市の中央競馬場の近くで生まれ育ちました。入社後は岐阜、茨城、福岡、東京と各地の魅力に触れてまいりました。全国を転勤して色々な地域で過ごす中で、趣味と言うほどではございませんが、ウォーキングを兼ね様々な街を巡り歩くことと、全身を動かすスイミングをすることがいつの間にか休みの日の楽しみになっています。新潟では美味しいお酒と、景観や街巡りを味わい尽くしたいと今から楽しみにしています。転勤の良さは、今まで知らなかった街に住み、その地域の歴史や文化に触れることができることと、そしてこのように、皆さまにお会いすることができるという、一期一会のご縁が得られることだと思っています。この出会いに心から感謝して、伝統がある新潟ロータリークラブの一員として、微力ではございますが、地域のお役に立てられるよう精進致しますので、皆さまのご指導、ご鞭撻のほどを何卒よろしくお願い致します。



農林中央金庫富山支店
新潟県担当部長 山口和彦君
所属委員会 出席委員会
御紹介者 梅澤哲雄君

はじめまして。4月に着任いたしました農林中央金庫の山口和彦と申します。このたびは、歴史ある新潟ロータリークラブへの入会の機会を賜り、まことにありがとうございます。幼少期から現在に至るまで、転勤族として日本各地をまわって参りましたが、昭和47年、新潟市の生まれであり、40数年ぶりに故郷・新潟に戻る機会となりました。本クラブでの活動を通じて、地域にふれ、知り、奉仕して参りたいと存じますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



第一生命保険(株)新潟支社
支配人支社長 金井 和義君
所属委員会 プログラム委員会
御紹介者 本間 彊君

この度、名門新潟ロータリークラブに入会させて頂くことになりました第一生命保険の金井和義と申します。前任地は長崎で長崎北ロータリークラブに所属しておりました。出身地は神奈川県横浜市で家族を横浜に残して単身赴任生活の旅を続けて12年目となります。趣味はゴルフですが新潟にはゴルフ場が沢山あるようなのでぜひお誘いください。また、これから新潟の美味しいお米や日本酒や魚料理が堪能できるのが楽しみです。これから新潟ロータリークラブの一員として努力する所存でございますのでよろしくお願いいたします。

(8) ニコニコボックス紹介(田中孝佳委員)

・東方 幸雄君 結婚記念日のお花ありがとうございました。妻の機嫌が良く助かっています。

・梅澤哲雄君、大澤強君 農林中央金庫の山口和彦さんの入会を歓迎しニコニコします

・佐藤 隆夫君 損保ジャパンの河野支店長のご入会をお祝いしてニコニコします。新潟のうまい酒と肴で一杯やりましょう。

・山口 和彦君 本日より入会いたします。よろしくお願い申し上げます。

・河野泰之君 本日から入会させていただきます。皆様宜しくお願い致します。

・金井 和義君 本日より入会させていただきます。宜しくお願い致します。

(9) 小林悟さんへマルチプル・ポールハリスフェローピン贈呈

(10) 幹事報告(佐藤 邦栄)

・ロータリーレートが1ドル109円に変更になりました。

・5月11日より6月1日までお食事なしの例会を開催致します。その間のお食事代として4回分12000円相当のクーポン券を企業あてにお送り致します。6月第2例会以降の例会につきましてはガバナー事務局からの連絡を受け6月1日の理事会で決定し、お知らせ致します。

(4) 100%出席バッチの贈呈(石川 治彦委員長)

渡辺 浩之君 1年 高橋 秀樹君 19年
田中堅一郎君 42年

5月11日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
85	82	55	67.07

Zoom 参加者 9名

(5) 誕生日お祝い贈呈(3名)

(6) 結婚記念日お祝いの紹介(11名)

(7) 各種ご寄付の発表

青少年育成基金寄付発表(武田 眞二委員)

仙石 正和君 本多 晃君
武田 眞二君

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

5月11日 理事会報告 出席者11名

1 入会推薦の件 = 承認

(株)新潟三越伊勢丹

代表取締役社長執行役員 牧野 伸喜君

(推薦者 酒井昌彦君、内田海基夫君)

2 クーポン券の配布について = 承認

6月第一例会まで、昼食を提供しないことに関して、
前回同様1回当たり3,000円の4回分で合計12,000円
のクーポン券を、法人宛に配布することとする。

3 5月のプログラム

5月11日 第一例会につき卓話なし

5月18日 創立80周年記念例会

5月25日 卓話「都市新潟市・都心軸にいがた2km」
新潟市都心のまちづくり
担当理事 長井亮一氏

4 その他

- ・6月以降の例会については、6月1日の理事会にて決定する。
- ・創立80周年記念事業のPRで、新潟日報社より取材を受けることとなった。
- ・現次年度理事役員委員長のアッセンブリーを、6月8日の例会終了後に開催することとする。